

草津市 | 20.181

14.4%

玉川学区の健幸かるて(令和6年度版)

草津市人とくらしのサポートセンター 地区担当保健師 【令和6年|2月作成】

1.人口構成(R6.4.30) ※市と比較して区分割合が高い項目に赤字着色 合計(年少/生産/高齢) 0~14歳 15~64歳 65歳以上 計(人数) 区分 人数 割合 人数 割合 人数 割合 2.485 17.59 9,265 65.19 2,486 17.5% 14,236 1,333 57.5% 1,502 22.5 志津南 20.09 3,840 6.675 草津 1,589 13.3% 7.583 63.79 2,738 23.09 11,910 大路 1,513 12.7% 8,050 67.49 2,388 20.0% 11,951 12.2% 2,288 23.79 矢倉 1.177 6.174 64.19 9.639 渋川 1.317 13.7% 1,784 9,640 6.539 67.89 18.5% 老上西 1,461 16.89 5,361 61.8% 1,851 21.3% 8,673 老上 2.475 19.79 7.998 63.89 2.071 16.5% 12,544 1,305 2,360 12,309 玉川 10.6% 8.644 70.29 19.2% 1,821 南笠東 747 9.7% 5,104 66.59 23.79 7.672 山田 937 12.19 4,439 57.1% 2,396 30.8 7,772 笠縫 1.570 14.0% 6.296 56.0% 3.371 30.09 11,237 空線東 1.624 14.99 6.449 59.3% 2.806 25.89 10,879 13.3% 54.4% 1.571 32.39 4,870 648 2,651

【参考:65歳以上人口割合】 玉川 18.9% / 草津市 22.4% (R5.4.30)

63.1%

31.433

②介護認定率 (R6.4)

22.5%

4.高齢者の状況 (※③は、40~64歳の第2号被保険者も含む)

88.393



③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1~R2新規申請者)

【要支援認定となった人】 骨折

①単身高齢者の割合(R6.4)

【要介護認定となった人】 アルツハイマー型認知症

④主観的健康観

健康状態が「とてもよい」 「まあよい」と回答した人の割合 玉川:81.8% 草津市:80.2% ⑤主観的幸福感

どの程度幸せかの平均 (とても不幸 0点 ~ とても幸せ 10点) 玉川:7.2点

草津市:7.0点

6.地域資源(地区組織活動·社会資源等)

医療機関 医科:12か所・歯科:6か所

スーパー:2か所・コンビニ:6か所

薬局:8か所・ドラッグストア:2か所 子育てサークル・拠点施設:9か所 地域サロン:9か所 町内会 4個

健康推進員 13人

2.妊娠・出産・子育て(乳幼児健診問診結果) 3.からだの健康・生活習慣



5

7.6

1.7

0.1

201, 20%

4.2 0.0

②喫煙状況(R5年度: 4か月児健診時)

①育児に対する今の気持ちに近い

1 2 3

50.0 27.3

62.0 33.8

62.6 26.9

50.5 31.3 15.1

フェイススケール

1歳6か

月児

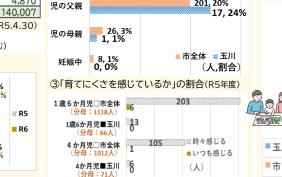
4か月児

玉川

市全体

玉川

市全体



5.地域の声

「駅近くのジムに通ったり、ウォーキングや ヨガなどの運動をしている人も多いよ。」 「子育て世代や大学生も多く住んでいるの で活気がある★☆」 「駅前マンションが建ち、転入者も増えて いるけれど、近所付き合いは少なくなって いるなぁ。」

①市が実施しているがん検診の受診率推移(R3~5年度) ■玉川R3 ※玉川R4 ■玉川R5 17.7% 13.0% 13.6% 14.8% 15.9% 15.4% 7.3% 3.3% 6.7% 6.7% 5.7% 6.3% 2.8% 3.3% 子宮頸がん 胃がん 大腸がん 乳がん 検診 検診 検診 検診 検診 玉川圏域 胃がん 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん 平均值 14.8%

7.2% 3.4% 6.3% 13.0% ②特定健診受診率·問診·検査結果(R5年度)

※1:20歳のときと比較

※2:メタボ・予備軍レベル(検査値 * *

一欠 外 度 足 以食 2 2 加上なりの ※のし

■ 玉川 37.8 6.8 30.3 54.5 25.7 8.0 24.7 24.3 21.3 0.8 5.8 37.6 9.7 32.3 55.4 26.8 7.9 22.3 24.7 18.9 0.4 6.0

健康チェック (新安全報)

~地域の取組・活動の様子~

③生活習慣 健康に関するアンケート調査結果:対象18~74歳(R4年度)

地域活動の参加「もともとない」 生活習慣病予防のために行っていること 「特にない」 🧱 7.1

| 年間以上続けている健康づくりがない

身近に相談できる人はいない 5.3 3.6

ここ | か月の | 日平均睡眠時間

44.9 48.8 過去2年以内にがん検診を いずれも受けていない 健康診査を年丨回以上受けている

響玉川

(%)

77.6 76.2

81.3 87.2

48.1 45.2

54.0

58.4

歯科健診を年 | 回以上受けている 40.5 喫煙する 11.5 7.1

飲酒する日の量「2合未満 42.0 40.5 毎日合計60分以上、身体活動がある

52.2 歩いて | 0分以内の所へいく 75.0 意図的に運動を継続して行っている 72.4 **70.2** 栄養バランスのよい食事を心がけている

野菜を食べる頻度「ほとんど毎日

69.3 **75.0** 朝食摂取頻度「ほとんど毎日」

<<mark>地域の目指す1年後の姿(目標)</mark>> 玉川学区の住民が、自らの健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むきっかけをもつことができる

<地域の特件と健康課題>

- 学区内に大学があり、学生も多く住んでいることから、壮年人口(15~64歳)の割合は市内で最も高く、
- 今後も人口増加が予測されるエリアです。 高齢化率は19.2%と市全体と比較すると低いですが、駅から離れた山の手側の住宅地では高齢化が進
- み、高齢化率が45%を超えているエリアがあります。 運動習慣がない人が半数以上であり、若い世代から高齢者まで、あらゆる世代の方々が運動を含めたより よい生活習慣をもてるような啓発が必要です。
- - <健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況>
 - 学区住民の生活習慣(運動習慣や食生活等)の把握をすすめ、あらゆる世代の方々が自分の健康 に関心をもち、よりよい生活習慣がもてるよう、健康測定会や健康講座等を通して啓発を行って います。
 - 特に高齢化率が高い地域では、フレイル予防の啓発や、認知症になっても安心して暮らせるまち を目指した取組等をすすめています。